

水 泳 競 技 実 施 要 項

主 催 九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟

協 力 八代市水泳協会

担 当 校 鹿児島工業高等専門学校

協 力 校 熊本高等専門学校八代キャンパス

1 期 日 平成22年7月10日(土)

2 会 場 八代市民プール

3 参加人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、ほか各種目別出場選手

4 種目および標準記録 男子 13種目

種 目	距 離	標 準 記 録
自 由 形	100m	1' 17"
	200m	2' 54"
	400m	7' 01"
	800m	16' 45"
背 泳	100m	1' 35"
	200m	3' 09"
平 泳	100m	1' 31"
	200m	3' 31"
バ タ フ ラ イ	100m	1' 35"
	200m	3' 26"
個人メドレー	200m	3' 19"
リ レ ー	400m	
メドレーリレー	400m	

女子 4種目

種 目	距 離
自 由 形	100m
背 泳	50m
平 泳	100m
バ タ フ ラ イ	50m

5 競技規則 2010年日本水泳連盟競泳競技規則による。

6 競技方法

- (1) 学校対抗とする。(女子も加点の対象とする。)
- (2) 得点の個人種目は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とし、リレー種目は1位16点、2位14点、3位12点、4位10点、5位8点、6位6点、7位4点、8位2点とする。
- (3) 最多得点校を優勝とする。同点の場合は、次の順序に従って決定する。
 - ア リレーによる得点の多い学校
 - イ 入賞者数の多い学校
 - ウ 1位の数の多い学校
 - エ 2位の数の多い学校、以下8位まで同じ。

7 出場資格及び制限

- (1) 男子については標準記録を突破している者に限る。
- (2) 1人2種目以内(リレーを除く。)とする。
- (3) 1種目各校2名以内とする。
- (4) 400mメドレーリレー、400mリレーの出場は各校1チーム以内とする。
- (5) 種目別選手は、参加申込書記載の選手以外からは認めない。
- (6) 種目別選手名簿の提出は平成22年6月11日(金)までに行うものとする。(担当校必着のこと。)
- (7) 種目の変更は認めない。

8 注意事項・その他

- (1) 予選及び決勝のみ行う個人種目の組合せ及びコース順は、エントリーにおける記録を参考にし、担当校において決定する。ただし、予選を行う種目において、参加選手が1組以内の場合は予選を行わず決勝のみとする。
- (2) 予選を行う個人種目については、タイムレースにより、決勝進出者を選出する。(使用プールのフルコースとする。)
- (3) 予選において同記録の入選資格者が出た場合は、抽選により決定する。決勝では同着とする。
- (4) 個人種目である200m個人メドレー、400m自由形・800m自由形、及び200mバタフライは予選を行わず、決勝のみとし、タイムレースで行う。
- (5) 団体種目である400mメドレーリレー及び400mリレーは予選を行わず決勝のみとし、タイムレースとする。コース順は監督会議で抽選により決定する。オーダーは試合当日の決められた時間内に提出すること。
- (6) 選手は招集所に競技開始の前までに必ず集合し、点呼を受けること。ただし、長い休憩時間のある場合は通告員の指示に従うこと。
- (7) 決勝におけるコース順は、予選において最も記録のよい者を5コースに配置し、2番目に記録のよい者を6コースにし、以下左・右と交互に配置する。
- (8) 選手は招集所に競技開始の10分前までには必ず集合すること。
- (9) 選手紹介の時は椅子から立ち上がり、一歩前に出ること。
- (10) スタートは出発合図員の「用意」の合図でただちに構え、ピストルがなるまで静止すること。